

総務委員会

委員一覧 (25名)

委員長	松 あきら (公明)	辻 泰弘 (民主)	中西 祐介 (自民)
理事	林 久美子 (民主)	難波 奨二 (民主)	二之湯 智 (自民)
理事	吉川 沙織 (民主)	前川 清成 (民主)	主濱 了 (生活)
理事	藤川 政人 (自民)	森田 高 (民主)	寺田 典城 (みん)
理事	山本 順三 (自民)	片山 さつき (自民)	山下 芳生 (共産)
理事	木庭 健太郎 (公明)	片山 虎之助 (自民)	又市 征治 (社民)
	江崎 孝 (民主)	金子 原二郎 (自民)	行田 邦子 (み風)
	金子 洋一 (民主)	末松 信介 (自民)	
	高橋 千秋 (民主)	世耕 弘成 (自民)	(24. 11. 16 現在)

(1) 審議概観

第181回国会において本委員会に付託された案件は内閣提出法律案2件であり、いずれも可決した。

また、本委員会に付託された請願はなかった。

〔法律案の審査〕

国家公務員の退職給付の給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律案は、民間における退職給付の支給の実情に鑑み、退職手当の額を引き下げるとともに、被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律附則第2条の規定等を踏まえ、公務員共済の職域加算額の廃止に伴う退職等年金給付の導入及び経過措置を講じようとするものである。

地方公務員等共済組合法及び被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一

部を改正する法律の一部を改正する法律案は、地方公務員等について国家公務員同様の退職等年金給付の導入及び経過措置を講じようとするものである。

委員会においては、両法律案を一括して議題とし、両法律案を早急に成立させるべき理由、公務員の士気低下への懸念、退職手当の段階的引下げ措置の妥当性、地方公務員の退職手当への影響及び国の関与等について質疑が行われた。討論の後、順次採決の結果、両法律案はいずれも多数をもって原案どおり可決した。

〔国政調査〕

11月16日、一般職の職員の給与についての報告及び勧告等に関する件について、原人事院総裁から説明を聴取した。

(2) 委員会経過

○平成24年11月16日(金) (第1回)

- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 一般職の職員の給与についての報告及び勧告等に関する件について政府参考人から説明を聴いた。
- 国家公務員の退職給付の給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律案(閣法第2号)**(衆議院送付)

地方公務員等共済組合法及び被用者年金制度
の一元化等を図るための厚生年金保険法等の
一部を改正する法律の一部を改正する法律案
(閣法第3号)(衆議院送付)

以上両案について樽床総務大臣から趣旨説明
を聴き、同大臣、大久保財務副大臣、大島総
務副大臣、稲見総務大臣政務官及び政府参考
人に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可
決した。

[質疑者]

末松信介君(自民)、木庭健太郎君(公明)、
主濱了君(生活)、寺田典城君(みんな)、山下
芳生君(共産)、又市征治君(社民)、行田邦
子君(み風)

(閣法第2号)

賛成会派 民主、自民、公明、生活、み風
反対会派 みんな、共産、社民

(閣法第3号)

賛成会派 民主、自民、公明、生活、み風
反対会派 みんな、共産、社民